

# ○ 単身赴任実費計算書の記入例

受付番号 1 1 1 0 0 1 0 1 -

申込時点で単身赴任を終えている人は、控除の対象となりません。

申込者の氏名

奨学太郎

対象者の氏名

奨学父郎

申込者との

紛失等により領収書を提出できない項目は、控除の対象となりません。

2018年 4月 から現在まで単身赴任しています。支出

年月	家賃	電気	ガス	水道	費用 項目名	家具 家事用品
2020年 1月	35,000円	6,300円	円	円	家具費	6,800円
2020年 2月	35,000円	5,800円	1,340円	円	電化製品費	15,600円
2020年 3月	35,000円	5,100円	1,550円	円	費	円
計	105,000円	17,200円	2,890円	円	費	円
年間(推定)額	420,000円	68,800円	17,340円	円		22,400円

年間(推定)額の合計  
[単身赴任実費控除額]

53万円

← 各項目を合計後に万円未満を切り上げて記入してください。  
(例) 86,015円 → 9万円

※ 提出された書類は返  
提出してください。

紛失等により領収書を提出できない月がある場合は、提出可能な月数から1か月の平均額を計算して、年額を算出します。

※ 記入した内容に対応

$2,890 \div 2 \times 12$

※ 領収書は、支払者の氏名が記載されたものに限りません。

※ 食費、交通費、電話・通信費、NHK受信料、新聞代、ガソリン代、駐車場代、引っ越し代等は、控除の対象とはなりません。

※ 家具・家事用品等は、単身赴任するにあたり購入したものの実費が対象となります。(例:食器棚、テーブル、椅子、洗濯機、冷蔵庫、掃除機等)ただし、支払者の氏名が記載された領収書の提出が必要です。

※ 家賃、電気、ガス代等、複数の支出がある場合は、各項目の年額を合算した後、1万円未満を切り上げた金額を記入します。

※  $420,000 + 68,799 + 17,340 + 22,400 = 528,539 \Rightarrow 53万円$  (1万円未満切り上げ)

※ 円で作成されている場合は、領収書の余白又は別紙に簡単な日本語訳と、円換算した金額を記入してください。

家具・家事用品等の項目は、単身赴任するにあたり購入したものの実費が対象となります。  
※支払者の氏名が記載された領収書の提出が必要です。

の代わりに通帳を提出する際は、請求書又は契約書等(コ

は、控除の対象とはなりません。

等で作成されている場合は、領収書の余白又は別紙に簡単